

## 目標達成計画

作成日: 平成 29年 3月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |          |                                      |                                       |  |            |
|----------|----------|--------------------------------------|---------------------------------------|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号     | 現状における問題点、課題                         | 目標                                    | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 40<br>41 | 職員の調理技術・知識に差がある                      | 食事内容の充実                               | ①視覚・聴覚・味覚に働きかけるような食事の知識を深める<br>②見た目度アップ・品数の充実<br>③献立表の書式変更<br>④同法人内の食事から学ぶ | 12ヶ月       |
| 2        | 52       | 居室・タンス内の整理・整頓が不十分                    | 行き届いた掃除・整理整頓された居室作り                   | ①掃除道具の充実<br>②掃除方法の手順化  | 12ヶ月       |
| 3        | 12       | 働きやすい環境作り                            | 互いに強み・弱みをサポートし合い、仕事できる                | ①個々の弱み・強みを知り合う<br>②マイスター名を決める<br>③互いにサポートし合う                               | 12ヶ月       |
| 4        | 26       | 本人の意向に沿って、より具体的な表現で分かりやすいケアプランを作成したい | 本人・家族が分かりやすく、取り組みやすいケアプランであること        | ①2名/18名中の利用者から、ニーズ把握しより具体的な表現でケアプランを作成する<br>②職員に伝達する<br>③他利用者も同様に作成する      | 12ヶ月       |
| 5        | 36       | 認知症の理解が不十分で、相手の思いに沿ってケアしたい           | 利用者1人ひとりの認知症の世界の理解<br>利用者の思いに沿ったケアの向上 | ①利用者1人ひとりの認知症症状の理解<br>②①に対するケアのポイントを24時間シートに反映させる<br>③利用者主体の日課づくり・業務づくり    | 12ヶ月       |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。